



だより



〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 4631-1
鹿嶋市まちづくり市民センター内
TEL 0299 (85) 2601・FAX 0299 (85) 2602
E-mail kashimanada_info@yahoo.co.jp
URL http://www.geocities.jp/kashimanada_info

第14号



賀正

本年もよろしくお願ひます

PHOTO ART MORI

教養46、第1文芸31、第2文芸32 全109講座

平成20年度(第3期) 塾生募集講座決定!



来年度の塾生募集用講座が出揃いました。1月25日には、講座概要の入ったチラシが完成します。

継続講座の申込受付開始!

本年度(第2期)の講座を継続して受講する場合、更新申込みすることが出来ます。(別紙一覧表を参考にしてください。)専用申込書で、教授又は事務室にお申込下さい。閉講する講座もありますのでご注意ください。

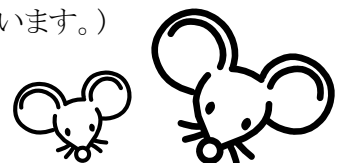
専用申込書は、事務室前に置いてあります。(各教授の皆さんは、塾生に配布願ひます。)

新規講座の申込受付

2月1日以降、事務局にてお受けします。

かしま灘楽習塾 塾祭開催!

2月1日から展示部門(於:市民センター ギャラリー等)、3月20日(木)舞台発表部門(於:勤労文化会館)を開催します。詳しくは、教授にお問い合わせ下さい。



塾生さんの声

- ◆ 身近にある色えんぴつで、一瞬にして非日常の夢のような世界にワープできるので面白いです。(tahko)
- ◆ 普通の 12 色だけでも、様々な色合いが出せるということが興味深いです。(shouko)
- ◆ 少しずつ色を重ねていくと、予想以上にいい色が出ることがあり、嬉しいです。(masa)
- ◆ え！これが色えんぴつで描いと感動です。とても奥深いものがあり、楽しい教室です。(yasuko)
- ◆ この時間だけ、とにかく楽しく集中できて楽しいです。(keiko)
- ◆ こんなに色えんぴつ画が奥深いと思いませんでした。すばらしい趣味に出会えて良かったです。(yumiko)
- ◆ 色えんぴつ画は手軽にでき(描けて)、とても楽しいです。(yusae)
- ◆ ひとつ違った感じの絵で、驚きの一面をみました。(K.K)
- ◆ 色えんぴつ画、楽しく苦しく仕上がると喜びです。(T.K)
- ◆ 作品が仕上がるごとに少し上達するのが実感でき、とても楽しいです。(mieko)
- ◆ 色えんぴつの奥深さを知る事が出来ました。他の人の作品を見るのも楽しみです。(T.O)



「色えんぴつ画」 レーリング道子教授

「油絵、水彩、デッサン基礎講座」 渡邊芳男教授

「絵心 戈戈」 塾生 斎藤福次郎

絵画講座の募集があった時、とにかく自分でも描いてみたい、描くことの喜びと楽しさを味わいたい、そして末はモネ・マチス・ゴッホ・ピカソを幻想し、そこには偉大な画家となった自分を夢見て応募していました。

現在、絵画講座は二期となっていますが、油絵・水彩・デッサン等の講義・実技を教わっています。生徒は、ベテランから全くの初心者・老若男女 22 名の皆さんです。月 2 回の講義・実技を、渡邊先生の熱心な指導のもとに、互いの研鑽に勤しんでおります。

教室では、ベテランの見事な筆運び、繊細な着色を横目で眺めながら、ただただ感嘆し、心なしか自信を益々喪失させる前途多難な日々が続きました。然し教室での雰囲気は非常に楽しく、和気あいあいと毎回互いの作品の出来・不出来に称賛と苦笑いが入り混じって、自分の作品に心なしか自己満足の世界をかもし出せるようになりました。

やがて制作の苦難をのりこえて、第 1 回の作品発表展が 10 月 25 日より 31 日迄催されました。どんな作品が出品されるのか楽しみと不安が交錯しました。未熟とは云え初めての作品発表でしたが、額縁に入った自分の作品は別人のものと思える程見違えて見えました。「馬子にも衣装」とは良く云ったものと思います。

作品展に訪れた方々には心から感謝し、又予想以上の評価と励ましのお言葉をいただき、いささか自信を深めたところです。本当にありがとうございました。今後のこの評価を裏切らない様努力していきたいと思ひます。

描くことの喜びと楽しみ「継続は力なり」をモットーに、次回の作品発表会に向かって、益々万進したいと思ひます。今は偉大な画家の夢は彼方に去っていますが、描くことの喜び・楽しさを皆さんも一緒に味わってみませんか・・・。

「受講して・・・」 塾生 マーク若葉

2006 年 10 月の開講した、油絵・水彩・デッサン講座に入って 1 年が過ぎた。修得出来たかどうかは兎も角、様々な講座内容を受け、そして何点かの絵も完成？した。

色々な事を行ってきた中で、いちばん心に残るものは、やはり 10 月に開いた第 1 回作品展。ちょっぴりの嬉しさと緊張を感じながら、準備を進め作品を飾った。何人の方が観て下さるか、どんな評価を頂くか、思いが交錯する。初めに 100 枚準備した目録が 2 日目に心細くなり追加する事に。嬉しい、そして感謝！家庭だけの生活では味わえない感覚。高揚した 1 週間を体験できた。しかし、まだ 1 年。今後、先生の指導の意図を直ちに感じ取りグングン上達する人、じっくりゆっくり上手になっていく人、そんな仲間混ざって私も頑張ろう。形で色で感情表現をする事が出来る様に。次回にはどんな作品を出せるか、僅かでも進歩の跡が感じれば、もう最高。その時は又、観に来て下さい。お待ちしております。

編集後記

かしま灘楽習塾事務局では、1 年で一番忙しい時期を迎えました。今年は 2 月に教授の皆さんからもお手伝いしていただきます。来年度のお申込はお早めに！事務室のサロンにもお寄り下さい。